

平成30年住宅・土地統計調査を実施します

10月1日(月)を調査期日として、5年に1度の住宅・土地統計調査が全国で実施されます。調査後の統計は、私たちの暮らしと住まいに関する計画や施策の基礎資料として、幅広く活用されます。調査員が伺いましたら、調査へのご協力をお願いします。

統計調査員が対象世帯を訪問します

この調査において、本市では市内全域で約3千世帯が対象となります。埼玉県知事が任命した統計調査員が、9月下旬に対象となる世帯に調査票の配布に伺い、10月1日以降、記入した調査票の回収を行います。なお、インターネットによる回答も可能ですので、ぜひご利用ください。

「かたり調査」にご注意ください

調査員は顔写真付きの「調査員証」を携帯しています。「調査員証」の提示がない場合や、電話による問い合わせに不審な点を感じた場合などは企画政策課までご連絡ください。

調査票の秘密は守られます

調査票の記入内容は、統計以外の目的に使われることはありません。また、調査員や調査関係者が調査で知り得た情報を他に漏らすことは法律で固く禁じられています。

▶問い合わせ 同課統計担当(内線310)

古代蓮の里の清掃活動

- ▶日時 10月6日(土)午前9時～10時
(午前8時45分集合)※雨天中止(中止の場合は前日に判断し、市ホームページおよび市公式ツイッターで周知)
- ▶集合場所 古代蓮会館南側芝生広場
- ▶内容 古代蓮の里を愛着のある公園にするため、ボランティア清掃活動を行う
- ▶持ち物 清掃用の手袋、ごみ袋
- ▶主催 行田のまちをゴシゴシ委員会
- ▶問い合わせ 同委員会事務局(都市計画課内・内線5604または管理課内・内線5704)



行田市人権教育講座

- ▶日時 10月11日(休)午後1時30分～3時30分
- ▶場所 「みらい」文化ホール
- ▶内容 「いのちを食べていのちは生きる」
 - ・「生」の本質である生命への感謝と尊敬、被差別部落問題、伝承してきた家族の絆を考える。
 - ・映画「ある精肉店のはなし」ダイジェスト版の上映とはなぶさ 瀬瀬あやさん(映画監督)による講演
- ▶対象 市内在住・在勤の方
- ▶定員 300人(先着順)
- ▶参加費 無料
- ▶主催 行田市教育委員会、行田市人権教育推進協議会
- ▶問い合わせ ひとつくり支援課人権教育推進担当 ☎556-8319



はなぶさ 瀬瀬あやさん

平成31・32年度物品等競争入札参加資格申請を受け付けます

市では平成31年度から、物品購入等や建築物管理の業務委託等の入札参加資格審査における申請を、県および電子入札共同システム参加自治体と共同で受け付けます。なお、物品等の資格審査申請については、今回から埼玉県電子入札共同システムによる電子申請に変更となるので、手引きなどをご確認の上、申請してください。

- ▶入札参加資格有効期間 平成31年4月1日～平成33年3月31日
- ▶申し込み
 - 【新規申請】10月4日(木)～11月9日(金)
 - 【更新申請】11月12日(月)～12月26日(水)
 上記期間までに埼玉県電子入札共同システムによる電子申請を行い、関係書類を郵送
- ▶郵送先 〒330-9301 さいたま市浦和区高砂3-15-1 埼玉県入札審査課 ※持参不可
- ▶その他 詳細は市ホームページまたは県ホームページをご覧ください。
- ▶問い合わせ 契約検査課契約担当(内線213・214)

「今」からみんなで考えよう! 公共施設の将来

～【第3回】公共施設の再編に向けた今後の取り組み～

「市報ぎょうだ」7月号から連載を始めた公共施設マネジメントの特集も今回で3回目。今月号では、8月号に続き、公共施設再編の手法の一つである「長寿命化」を紹介します。

ぎょうだ足袋中学校
1年 こはぜ君



安心・安全な公共施設を利用したい。それには施設の集約化や長寿命化を上手に活用して、必要なサービスを残しながら、施設の再編を進めていくことが大事だと思います。

ぎょうだ足袋中学校
担任 ハス子先生



新しい施設も魅力的ですが、やはり慣れ親しんだ施設は長く大切に利用していきたいですね。やりくり室長の話を聞いて、こはぜ君はどう思う?

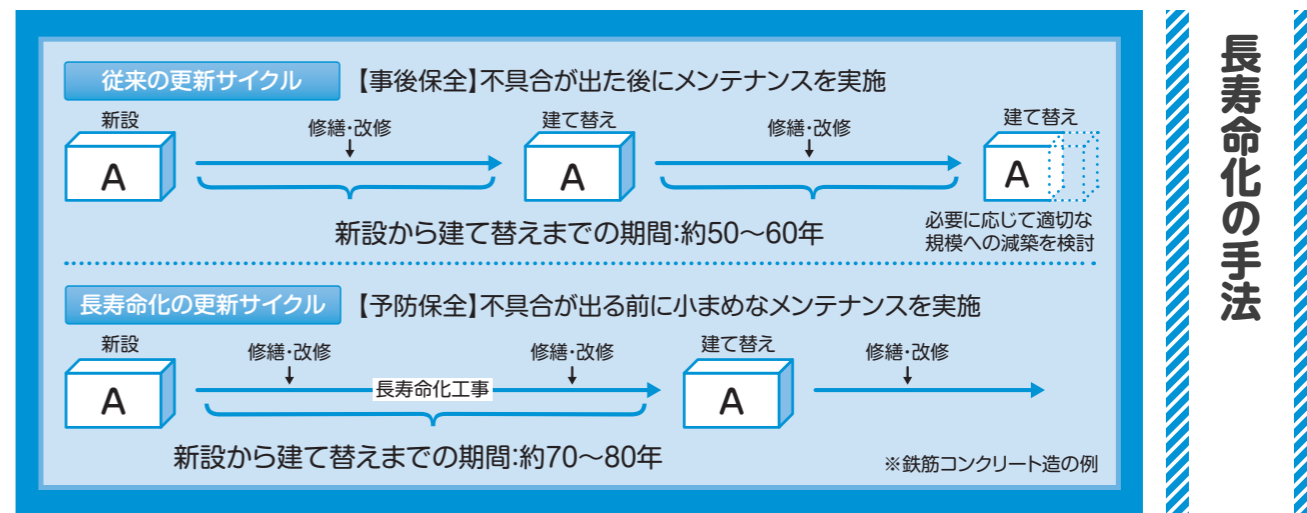
行田市役所
やりくり室長



施設の数を見直すことも大切ですが、今ある施設を安全に長く維持していくことも、上手なやりくりの一つです。施設の「長寿命化」により、それが可能となります。

公共施設の長寿命化って何?

先月号の授業で、公共施設の再編として施設の集約化や複合化など、施設数の適正化を図りながらサービスを維持する手法を学んだこはぜ君。今月号では、今ある施設を安全に長く利用するための手法「長寿命化」について学んでいます。



長寿命化の手法

▼問い合わせ 改革推進室ファシリテーター
ネジメント担当(内線327)

現在、市では、公共施設マネジメントを広く市民の皆さんに知っていただくために、地域を回って住民意見交換会を開催しています。自治会回覧で開催日程をお知らせしますので、ぜひ、ご参加いただき、皆さんのご意見をお聞かせください。



こまめな修繕や改修を行う長寿命化工事によって、建物をより良い状態で長く利用することができます。また、長寿命化は更新費の節減にも有効な手法です。8月号と今月号で公共施設再編の手法を紹介しましたが、施設ごとに集約化や長寿命化など、最適な手法を検討することが重要です。

